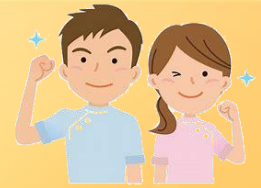


# EHIME ROUSAI HOSPITAL KANGOBUNNEWS NURSE LETTER

# 2 Month



## 教育体制が一部変わる ～ キャリアラダー / 新人教育 ～



次年度からは、日本看護協会のキャリアラダーに加え、労災病院キャリアラダーを基に、愛媛労災病院キャリアラダーが本格導入されます。当機構の使命である「勤労者看護」も、すべてのラダーレベルで必須となります。一昨年までのクリニカルラダーは、看護師の看護実践能力を段階的に表していましたが、キャリアラダーは看護職の専門的能力の発達・開発、看護実践能力ばかりでなく、管理的な能力段階や認定看護師としての段階も含むようになります。また評価においては、客観性・信頼性を高めるため一部修正が予定されています。

新人教育では、チューターと呼ばれる新人の相談役（メンタル面のサポート）を設け、プリセプターには看護実践場面での技術指導や知識の確認をお願いするようにしました。当然ではありますが、病棟全スタッフで新人教育に関わり、育てることに変わりはありません。

今年度ラダーレベルVが新設され、医療チームの一員として専門的知識や技術を駆使し、多職種間のコーディネートができる看護師が求められるようになりました。皆さんもキャリアアップを目指し、ライフスタイルに応じた目標を立てて行動し、自己の役割が果たせるよう成長していきましょう。



## 災害支援ナース

S4 内川 真千子



近年、目を覆いたくなるような災害が次々に起こり、私にできることはないかと平成20年災害支援ナースになりました。しかし災害が発生しても被災地に行くことは容易ではありません。そこで、研修で学んだことを元に、平常時から、災害に備えることの大切さを伝える活動なら、私にできると思い、地域や病棟スタッフに向けて防災について考える活動を行ってきました。小さな活動が少しずつ防災意識の向上につながり、地域や職場での防災研修に呼んでいただけるようになりました。当院の災害支援NSも10名に増え、今後、災害時に患者や職員、地域の人たちの命を救うための活動について考え、マニュアルの見直し等の活動ができるよう頑張っていきたいと思えます。



市民公開講座



## 口腔ケアは重要



2月25日に市民文化センターで「市民公開講座」が開催されました。口腔内細菌と全身疾患との関連が明らかとなり、口腔管理の重要性が注目されてきました。歯磨きで全身の健康を守るという口腔予防的ケアの視点や、食べる・しゃべるという口腔機能の維持・改善など様々な立場からの講演がありました。現在手術前には、全身麻酔（気管内チューブ挿入）により口腔内細菌が肺に取り込まれることで起こる肺炎や気管支炎を起こさない・動揺歯などの誤嚥予防の観点から周術期口腔ケアにも力を入れています。口腔ケアは、QOLの向上だけでなく全身疾患の予防・健康の維持・向上につながります。『口腔ケアは一日にしてならず』今後日々の口腔ケアに、みんなで積極的に取り組みましょう。

四国中央市男女共同参画ロールモデルのインタビューに答え、紹介されました



記録委員会の取り組みを投稿、雑誌に掲載されました



【うつくしいものを美しいと思える  
あなたのこころが美しい(相田みつを)】

まだまだ寒さ厳しい日々が続きますが、  
健康管理は大丈夫でしょうか？  
春はそこまで来います。  
1年を振り返って、充実していましたか？  
新しいスタートが切れるよう、過ごしていきましょう